

| | |
|----|------|
| 英語 | 英語 A |
|----|------|

[講義] 第2学年 前期 必修 1単位

《履修上の留意事項》PC必携の回あり

《担当者名》○松本由起子 本城誠二

【概要】

多数の言語のなかで現在英語が「共通語」になっている歴史的経緯と、その「共通語」としての役割をふまえて、英語が言語として持つ特徴を知り、基本的な文法事項をさらい、機械翻訳や大規模言語モデル生成AIが実用化された時代の「語学」であることを前提に、技術的展開に即した語学学習のありかたを知る。

【学修目標】

- 「共通語」としての英語の位置づけがわかる
- 語学を身につける方法や過程がどのようなものか具体的にイメージできる
- 辞書、文法書、機械翻訳、生成AIなど、語学学習に使えるツールを知っている
- 各種ツールの特徴がわかり、エチケットにそって安全かつ有効に使える
- 英語の基本的な特徴と基本的な文法構造がわかる
- 医療に関わる基本的な語彙を覚え、音と意味を結びつけることができる

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|----|----------------------|--|--------------------|
| 1 | 導入 多言語のひとつとしての英語 | - 授業の目的・方法・課題 - E-learning課題の導入 - 「共通語」としての英語 | 松本由起子 本城誠二 |
| 2 | 動詞と主語 動詞と時制 | テキスト：1 時と動詞（1） 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 3 | 動詞と時制 | テキスト：2 時と動詞（2） 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 4 | 動詞と時制 | テキスト：3 時と動詞（3） 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 5 | 動詞と態 | テキスト：10 受動態 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 6 | 分詞 | テキスト：12 分詞 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 7 | 心理学研究における英語 *遠隔授業 | 英語での論文が多く複数の本を翻訳している特別講師による授業 - 心理学の研究場面での英語 - 英語をめぐる経験 - どのように英語を学んできたか・学んでいるか | 橋彌和秀 松本由起子 本城誠二 |
| 8 | 助動詞 | テキスト：9 助動詞 | 松本由起子 本城誠二 |
| 9 | 動名詞 | テキスト：7 動名詞 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 10 | 不定詞 | テキスト：8 不定詞 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 11 | 数量表現 | 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 12 | 接続詞 | 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 13 | 前置詞 | 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 14 | 副詞 | 読解・聴解・アウトプット演習 | 松本由起子 本城誠二 |
| 15 | 講義のまとめ | 講義のまとめ、定期テストの内容確認 | 松本由起子 本城誠二 |

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

平常点：30%

E-learning 以下(1),(2)両方の完了:25%

- (1) English Motivator 付属「リンガボルタ」の該当箇所の完了

- (2) 『医療系英語入門』のレベル1の完了

*両方の完了で25%であり、いずれかでも未完了の部分があれば0%になるので注意

定期試験：45%

【教科書】

綿貫陽、須貝猛敏、宮川幸久、高松尚弘『ロイヤル英文法』、旺文社、2000.

塚越博史、ワード・ターフ、足利俊彦、白鳥亜矢子、English Motivator: 13 Ways to Learn Basic English、成美堂、2017.

松本由起子、漆原宏次『医療系英語入門』（ニューブレイン・アライアンス）、2018.（初版Newton社）

【参考書】

- グローバルコミュニケーション計画2025（総務省）https://www.soumu.go.jp/main_content/000678485.pdf

- Van Egdom, G, Hartkamps, E., Generative AI and machine translation PRACTICAL MANUAL FOR SCHOOLS AND COLLEGES, https://netherlands.representation.ec.europa.eu/system/files/2024-02/Lesmodule%20Generatieve%20AI%20en%20MT.EN_.pdf

- Google 翻訳 <https://translate.google.com/?sl=auto&tl=en&op=translate>

- DeepL <https://www.deepl.com/en/translator>

- ChatGPT <https://chatgpt.com/>

- 永田昌明/NTT「進化・変化が著しい機械翻訳で、より精度が高く使いやすいシステムをめざす」

<https://journal.ntt.co.jp/wp-content/uploads/2024/>

- The Oxford English Dictionary

【備考】

プリント配布・辞書必携・PC必携の回あり

【学修の準備】

授業の復習（40分）・授業外課題（e-learning 等）（40分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP2. 社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得している。

上記、心理学部ディプロマ・ポリシーに適合している。

【その他】

生成AIは北海道医療大学のガイドラインに従って使う

【実務経験】

松本由起子：カウンセラー、心理テスター、通訳、翻訳

特別講師 橋彌和秀：発達心理学研究

【実務経験を活かした教育内容】

- 日本での学術や実務における必ずしも高い頻度ではない英語使用実態を前提とする

- 「共通語としての英語」を身につけるうえで役立つ通訳者や翻訳者が使う学習法やスキルを紹介する

- 機械翻訳や生成AIによる翻訳が実用化した時代の語学や語学学習のありかたを示す

- 心理学の世界での英語の使われ方を研究者から学ぶ

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している